

令和2年度 はるひ野保育園 事業報告書

【施設運営状況】

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、保育のあり方、生活や行事などに絶えず制限がある中で、改めて保育の中で大切にしたいと思うことと、命を守ることの両方から様々なことを検討することになった1年でした。感染対策に留意し、消毒に費やす時間も膨大に増えましたが、残念ながら職員1名が感染し、4日間の休園と園舎内消毒を行いました。保護者の皆様に支えていただけたことは大変ありがたいことでした。出来なくなったこと、縮小や内容の変更をすることもたくさんありますが、子どもたちが経験することや育ちに歪みが生じないように職員全員で保育の工夫をしてきましたが、困難状況でも前向きに取り組む職員集団の中で、コロナ禍であっても楽しい保育の実践が出来たと思います。

一時保育は自粛傾向にあり、申込みが今までになく落ち込みました。地域支援センター来所者は少しずつ戻ってきていますが、子育てに困難を抱えている親子を支援していく新たな方法を検討していく必要があると感じました。

【職員の状況】

職名	令和2年4月1日の職員数					年間退任・就任								令和3年4月1日の職員数 (常勤換算は3月分)						
	正 規 職 員	有期契約職員			計	正規職員		有期契約職員				計	正 規 職 員	有期契約職員			実 人 員 合 計	常 勤 換 算		
		契 約 職 員	非 常 勤 A	非 常 勤 B		就 任	退 任	契 約 職 員	非常勤A		非常勤B			就 任	契 約 職 員	非 常 勤 A			非 常 勤 B	
									就 任	退 任	就 任									退 任
園長	1				1													1	1	
主任	1				1													1	1	
保育士	12		1	10	23	3	2					2	1	8	13		1	10	24	14
看護師	1				1										1				1	1
栄養士	1				1	1	1							2	1				1	1
調理員	2				2	1	1							2	2				2	2
調理補助	0				0									0	0				0	0
保育補助	1			5	6		1					1	3	5	0			2	2	0
事務員	1				1									0	1				1	1
嘱託医	0	1			1									0	0	1			1	0
計	20	1	1	15	37	5	5					3	4	17	20	1	1	12	34	21

* 臨時職員の内、非常勤Aは正規職員の所定労働時間と同じ労働時間で雇い入れられた時間給職員、非常勤Bは正規職員の所定労働時間より短い労働時間で雇い入れられた時間給職員です。

【利用者支援状況】

- ・コロナ感染に十分留意しつつ、状況に応じた職員体制や保育内容で子どもたちが安心して楽しく毎日を過ごせる環境づくりを心がけてきました。また、消毒、換気といった感染予防には日々人手と時間をかけて努めてきました。
- ・園外活動は園児の密を避けては歩けないこと、地域の方との接触の機会が多くなることから中止しました。地域との交流の場も中止しました。
- ・保護者対応は感染防止のため、玄関受け入れを実施しました。しかし、保育室に入れないことでの保育が以前より見えないことに配慮し、クラスのお便りに力を入れて、日々の様子や成長を伝え、信頼関係を築くことを目指しました。必要なケースは専門機関と連携を図り、対応しました。
- ・大きな行事は内容の変更、縮小、延期をしながら実施しましたが、子どもたちも保護者にも喜んでいただけたと感じています。

【施設整備状況】

- ・指紋認証設置

【利用者状況推移】(各年度4月1日現在)

年度	0歳児	1歳児	2歳児	3歳児	4歳児	5歳児	計
令和2年度	12	18	19	25	25	23	122
令和3年度	9	18	19	21	25	25	117

【主なできごと】

年間行事予定 別途添付

【その他について】

安全管理

- 防災訓練 毎月1回 避難訓練、消火訓練を実施しました。
- 健康管理 登園時に園児と保護者の検温と問診を毎朝実施し、職員も検温と健康チェックを行いました。保護者の園内立ち入り制限を実施しました。体調不良者の園内立ち入りを未然に防ぐよう最大限の努力をしました。
嘱託医による園児の健診、職員の定期診断及び職員の細菌検査を毎月実施しました。健康管理には最善の注意を払い、感染症については早急にお知らせを出しました。
サーベランスも活用し保護者に地域で流行している感染症についても掲示しました。
- 衛生管理 保育園内、遊具などを常時次亜塩素酸ナトリウムで消毒し、感染防止に努めました。
- 安全管理 毎月1回チェックシートを活用して確認を行いました。

地域交流

・園庭開放、保育園行事への招待、出張支援はコロナ感染防止のため中止しました。

研修実施状況

別途添付

事業苦情内容及び結果の公表

件数	主な苦情内容	対応及び解決方法
1	<p>・職員のコロナ感染に関して、すぐに近隣中学校に報告をいれるべきと、学校長より苦情。 感染者の担任クラスと園児との兄弟ケース報告を求められる。</p> <p>・職員のコロナ感染と休園を報道で知った。近隣には文書配布して伝えるべき。隠ぺいしたい。</p> <p>・保育園の保護者利用駐車場の隣の住宅から、車縁石を乗り越えて入出庫しているので、方向を変えて欲しい。</p>	<p>・行政に相談する。報道開示を行政が行っていることから、報告の必要なしとのこと。 また、個人情報保護の観点から感染者特定と濃厚接触者の特定が出来る情報を流すことは絶対にしないようにと指導を受ける。 麻生区保育総合課長に間に入って頂き、その旨、伝えて頂いた。</p> <p>・理事長と園長で対応するものの納得できないようだった。行政に指導を仰ぐ。 報道開示しているので、全く必要ないとのこと。 検査者全員の陰性が確認され、保育園再開の前に報告に行ったところ、安心したとのことだった。</p> <p>・謝罪して、利用者には入出庫の方向を徹底する。さらに修繕させて頂くことを伝える。</p>